記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 デフォルトオプション: $pIAT_EX$ を使う

article_name は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
git submodule update --init

d./articles

cp -r ./tex_hinagata ./my-article-name

d./my-article-name

autoconf

./configure
```

1.2 選択: LuaIATEX を使う

WORD では新たに LuaIAT_EX が使えるようになりました。使い方は、./configureのかわりに ./configure --enable-luatex としてください。

2 記事を書く

記事を書いたら、 make コマンドでビルドできます。

```
git add *
make
```

これで (main.pdf) が生成されれば成功です。あとは (main.tex) を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで git pushするといいのですが、最初の push の時には、origin*1 に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

git push origin personal/username/article_name

push を成功させた場合には、ビルドの結果が slack*2 の #jenkins チャンネルに流れます。slack を見ていない場合は、http://dev.word-ac.net/jenkins/job/LaTeX/ および http://dev.word-ac.net/gitweb/ を見ると良いでしょう。

4 トラブルシューティング

4.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。その場合の対処法は、TeX の処理系によって以下のように異なります。

pIATEX を使う場合

その場合は、プレアンブルに以下を追加してください。

| | \setcounter{page}{2}

LuaIATFX を使う場合

\documentclass のオプションに [swapheader] をつけることで簡単にできます。

\documentclass[swapheader]{word-lua}

 $^{^{*1}}$ ここでは git サーバである dev.word-ac.net のことです

 $^{^{*2}}$ https://word-ac.slack.com

5 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、 push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

6 他の問題について

問題があれば slack の #latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、 @_yyu_*3 へ投げると早い。word-lua に関しては@Nymphium*4か@azuma962*5 へ。

 $^{^{*3}}$ https://twitter.com/_yyu_

 $^{^{*4}}$ https://twitter.com/Nymphium

^{*5} https://twitter.com/azuma962